1号ハウス

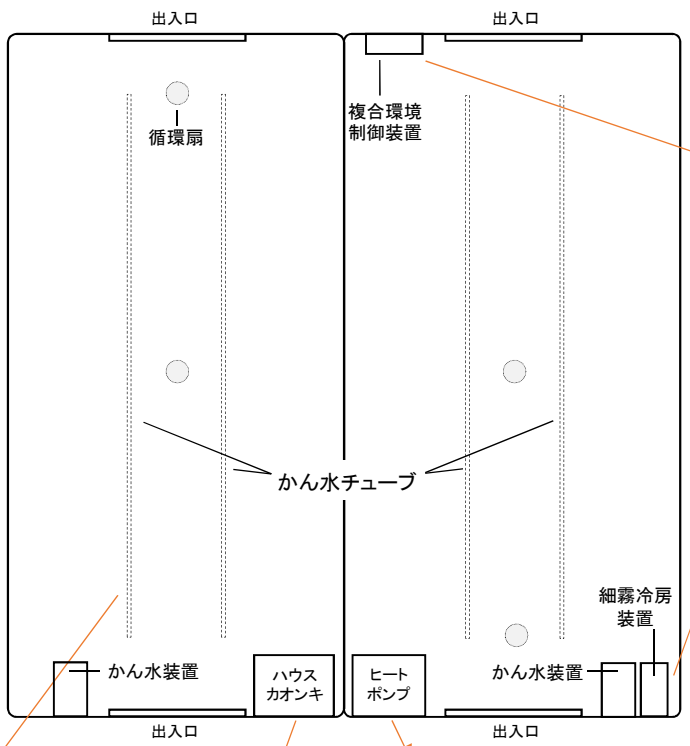
〇令和3年3月に完成した施設です。
〇かん水チューブを用いた「点滴かん水」を行っているほか、ハウス内の気温が高い時に稼働する「細霧冷房装置（水を噴霧し、気化熱により温室内の気温を冷却）」等が設置されています。

外観

南北に2カ所ずつ出入口があり、
扉の奥には防虫ネットを設置しています。

内観

夏期は、マルチシートを設置して
全面でミニトマトを栽培しています。



複合環境制御装置

温室外の日射量や雨量、温室内の気温や湿度の状態によって、天窓、側窓、遮光/保温カーテン、ヒートポンプ、ハウスカオンキ、循環扇、細霧冷房等の稼働を自動的に行います。

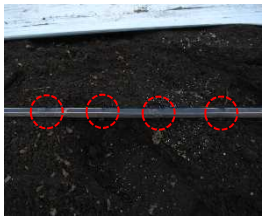
細霧冷房装置

ハウス内の気温が高い時に稼働します。

（複合環境制御装置により自動で稼働）

（細霧冷房：水を噴霧し、気化熱により温室内の気温を冷却する冷房方法。）

点滴かん水



かん水チューブを用いて、点滴かん水を行っています。

（点滴かん水：点滴かん水チューブ（小さな穴の開いた特殊な管）を用いて、作物の根元付近に少しずつポタポタと水を与えるかん水方法。少ない水でも効率よくかん水できる。）

ハウスカオンキ

重油を用いる温風暖房機です。
（複合環境制御装置により自動で稼働）

ヒートポンプ

暖房・除湿・夜冷を行う機械です。
（複合環境制御装置により自動で稼働）

保温カーテン・遮光カーテン

気温が低い時に保温カーテンが、
日射量が多い時に遮光カーテンが閉まります。
（複合環境制御装置により自動で稼働）